

静岡県ソフトボール協会

発行部数 3,450部(季刊)

発行責任者 塩澤 實藏

編集責任者 片多 泰

FAX 0545-21-4491

ソフトボール静岡

http://www.geocities.jp/shizuoka_softball_a/

静甲(株)女子、3年ぶり2回目の全国制覇! 全日本実業団女子選手権大会



3年ぶり2度目の優勝を果した静甲(株)のナイン

第49回全日本実業団女子ソフトボール部が3年ぶり2回目の優勝を達成した。大会には各地域各県代表14チームが参加。初戦で日立マクセル(京都)を7対2で下し、二回戦は東芝北九州(福岡)を6対1、準決勝は島根山洋電気(島根)を5対3で破り決勝へ。決勝はパナソニック電工津(三重)を14対1と快勝、優勝に華を添えた。

【決勝】
三井監督の話
「新戦力が台頭してきたチームが台頭してきました。前回優勝に比べ落ち着いて試合に臨めた。2年目のキャプテンが2年目のキャプテンがチームをまとめてくれたのも勝因の一つ。優勝を機に課題である、ワンチャンスを確実に活かせるチーム状態に仕上げ、後半のリーグ戦に備えたい」

君が今「歴史の新たなページを創る」のスローガンの下、奈良県生駒市で開催された第61回全国高校総体ソフトボール競技大会・女子の浜松市立高校は主戦の長谷川の好投と、最後まで試合を諦めない粘りと、さらに春の選抜大会の初戦敗退をバネに連日健闘し、見事三位入賞を果たした。なお、男子の飛龍高校は、初戦で長崎県の僅大村工業に3対4の僅差で破れ、二回戦出場はならなかつた。

全国高校総体

浜松市立(女子)、 選抜の経験活かし銅メダル! 飛龍(男子)惜しくも初戦敗退



3位入賞の浜松市立高女子

	浜松市立	明新館高校(山形)	星野高校(埼玉)	水口高校(滋賀)	上山
【準々決勝】	1 0 0 0 1 0 0	1 0 0 0 1 0 0	0 0 0 0 1 0 0	3 1 1	2 1 1
【三回戦】	2 1 1	2 1 1	1 2		
【準決勝】					
【男子一回戦】					

	浜松市立	明新館高校(山形)	星野高校(埼玉)	水口高校(滋賀)	上山
須磨ノ浦(兵庫)	0 0 0 0 0 0 0	1 x	1 0		
飛龍高校	0 0 0 2 1 0 0				
大村工業(長崎)	1 0 0 2 0 0 1 x	4 3			

【長谷川投手の話】
「ストレートが持ち味なので、変化球は見せ球に使った。帰れば国球に使つた。」
「一度全国を狙えるようなチームを創つて欲しい」と予選が待つている。切り替えて頑張りたい。
後輩たちには、もう一度全国を狙えるようなチームを創つて欲しい。

浜松市立は一・二回のピンチを無得点で切り抜けたが、終盤の六回二死後に内野安打の走者を許し、須磨ノ浦・香山に右中間を破る二塁打で決勝点となる1点を取られた。攻撃陣も相手投手に1安打に抑えられ、連投の長谷川を援護できず惜敗。

ケンコー
ソフトボール

KEKKOナガセケンコー(株)

MIZUNO

スポーツ写真——全ての御要望にお応えする

株式会社 P & P 浜松

〒435-0038

静岡県浜松市三和町252-2

TEL(053)464-5237

FAX(053)463-0201



インタビュー

松島事務局長に聞く

「県・支部協会を問わず窓口業務を主体とした種々雑多な業務を担当する部署です。仕事の基になるのは多くの皆さん、ソフトボール競技に楽しく参加してもらうにはどうすればよいかを、常に念頭に於いています」

事務局業務のポイント

「会場設営をいかに良い状態にやつてもらうかにポイントを置いています。例えば仮設フェンスを設置した場合などは、フェンスにもたれて観戦している人に放送で注意を促すのではなく、フェンスの1メートル離れた範囲に立ち入り

「今年度の大会運営の進捗状況は――

「大会の一部で天候不順による順延も有った。

しかし、悪天候の下で主

管支部の皆さんが、雨天

対策グランド整備な

どに献身的な取り組み

をして頂き、大会開催に

漕ぎ抜け、順調に消化し

ていることに感謝いた

ります。後半は日本ス

ポーツマスター(掛川・

磐田支部)が予定され

ています。このビッグイベ

ントを県協会の総力を

結集して取り組んでい

ます」

「県の要覧に入場行進について――

「大会での入場行進について――

「大会を見学し運営のノウハウを共用できればと思います」

事だと思いま

す」

感動と想い出

戴くために、宿

舎の手配・送迎

の実施など気

配りも大事な

事だと思いま

中総体 三島錦田・中郷西中 初の全国大会出場!



全国大会初出場の三島錦田・中郷西中ナイン



支部唯一の全国大会出場のMAX御殿場



「チームはお客様をモットーに 協会運営のモットーに

御殿場支部

理事長

児島洋美

御殿場支部は静岡県の東部に位置し、海拔四五〇メートルの富士山麓・高原都市にソフトボール愛好者が集い、昭和40年に産声を上げた。6代目となる林準会長以下50名の役員で構成され、6名の副理

事長が事務局、各種大会担当、審判委員会等の専門委員長の職務を分掌し、協会運営の要として理事長を補佐しながら役務を遂行している。

「チームはお客様」をモットーに最盛期は75チームが登録していたが、現在は40チームと低迷している。そんな中、

多くの全国大会 出場チームを輩出！

浜松支部 理事長 牧田健二



デイース大会で優勝し、全国大会出場の実績を持つチームも育ってきた。しかし、最近は選手不足による休部チームが相次いでおり、一刻も早い復活が待られる。

一方、平成2年に協会創立25周年記念事業として、駿東地区中学生の競技力向上を趣旨とした選手権大会を主催。今

年で20年目を迎え、浜松支部は昭和22年に県西部地区として組織化がなされ、第1回高等女学校大会が開催されました。以来先輩諸兄の熱意とご尽力によって、競技の普及

する事ができた。試合進行に欠かせない審判・記録員のうち、審判員は高齢化による資格者不足に悩まされ

て居る。チーム事情を優先するあまり、審判員育成が中途半端にならぬ傾向は否めず、ここに付けて居る。チーム事情を優先するあまり、審判員は育成方針を改革・実行する最後の機会だと

思つて居る。反面、記録員は歴代記録委員長の熱意と努力で着実に増員。一種記録員を多く輩出し、記録員コンテストでも優勝者を出し、協会リーグ戦の年間記録集計を発刊するまでに充実している。

JR東海)浜松市役所、クラブチームの高丘クラブ、ABCフェロー。一般女子では浜松ビッグ・ワン、浜松フジターズ、実年の浜松パワーズ、ハイシニアの浜松ゴーリド、小学生チームの浜松SBCなど、子どもから大人のチームまで全く種別に亘って、全国大会に出場し優秀な成績を収めています。

特に、一般女子の浜松フジターズは本年で結成30周年を迎える、永きに亘る競技活動を通じて大会運営にも支援をしてくれました。また、平成15年のN.E.W.!!わかふじ国体の少年女子会場となつた、和地山公園競技場を中心多くの全国大会を合

しんでいます。多くの大会を運営する傍ら、チーム力・技術力向上に取り組み、今まで高校男子の浜松東高、高校女子では先の高校総体全国大会で大健闘した浜松市立高校(現、開誠心高校(現、開誠心高校(現、やまと)、浜松女子商業(現、芥田学園)、実業団チームの日本楽器(現、ヤマハ)、国鉄浜松工場(現、JR東海)浜松市役所、

クラブチームの高丘クラブ、ABCフェロー。一般女子では浜松ビッグ・ワン、浜松フジターズ、実年の浜松パワーズ、ハイシニアの浜松ゴーリド、小学生チームの浜松SBCなど、子どもから大人のチームまで全く種別に亘って、全国大会に出場し優秀な成績を収めています。

特に、一般女子の浜松フジターズは本年で結成30周年を迎える、永きに亘る競技活動を通じて大会運営にも支援をしてくれました。また、平成15年のN.E.W.!!わかふじ国体の少年女子会場となつた、和地山公園競技場を中心多くの全国大会を合

しんでいます。多くの大会を運営する傍ら、チーム力・技術力向上に取り組み、今まで高校男子の浜松東高、高校女子では先の高校総体全国大会で大健闘した浜松市立高校(現、開誠心高校(現、やまと)、浜松女子商業(現、芥田学園)、実業団チームの日本楽器(現、ヤマハ)、国鉄浜松工場(現、JR東海)浜松市役所、



